科目名: 成人看護学実習Ⅲ	必修	2単位(90時間)
(Adult Nursing Practice Ⅲ)		

履修年次/時期: 3年次 通年　　授業形態: 実習

主担当教員: 永井 朋子

主担当教員詳細:

担当教員名: 渡邊 好江

学修目的	成人・老年期で慢性疾患をもつ対象の発達段階、健康障害、診断治療に応じた看護過程を展開し、適切な援助を学ぶ。また、慢性疾患をもつ対象のセルフケアや生活を尊重した支援を理解する。 関連するCP: CP1,CP3,CP4,CP5,CP6　　科目No. KNp-304		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2)優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	◎
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. 慢性疾患と共に生きる人の特徴を総合的に理解し、看護問題を明らかにすることができる。 2. 特定された看護問題を解決するための看護計画を立案し、実施・評価できる。 3. 慢性期看護の特徴と看護の役割を理解できる。 4. 看護学生としての倫理観をもって、主体的に実習に取り組むことができる。		
授業概要	成人・老年期で慢性疾患と共に生きる人の生活への影響や体験を理解し、セルフケアや生活を尊重した看護実践能力を養う。		
授業計画	(実習施設) 横須賀共済病院　横須賀市立市民病院 (実習方法) 慢性疾患をもつ成人・老年期にある患者を受け持ち、個別的な健康課題に着目した看護過程を展開する。詳細は成人看護学実習Ⅲ要項を参照。 (実習期間) 2026年　月　日～2026年　月　日までの、いずれかの10日間で実施する。		
評価方法	ルーブリック評価表に基づいて点数化し、その合計点を最終評価とする。 実習に関するフィードバックは実習の評価面談時に伝える。		
教科書	授業で使用した教科書と授業資料		
参考書	必要時、紹介します。		
オフィスアワー連絡先	特定の日時を設定したオフィスアワーは設けません。実習で不在のことも多いので、必ずアポイントメントをとってください。直接研究室に来訪するかメールで連絡をお願いします。		